



これからの日本の経営を考える 未来を創るソニーのDNA

日時 2023年04月27日 (木)
14:00~16:00

会場：港区生涯学習センター（ばるーん）305学習室

（住所）港区新橋三丁目16番3号（電車）JR新橋駅下車烏森口徒歩3分

参加費：¥1,000（定員60名、講師料、資料、会場代他）

ソニーは前例がない特異な会社である。ましてや米国型ロジカルシンキング企業ではない。ある製品開発でアップルと組んだことがある。ある時、プロジェクトリーダーのビルアトキンソンに、ソニーはハードを作れば良いねと尋ねると、「違う。コンセプトだ。ソニーはウォークマンを作った。ウォークマンの発想は、アメリカ人には出来ない」と言い切った。論理の組み合わせでは生まれないというのだ。

しかし、コロナ以降、テレワーク、ズーム会議が普通になり分散型自律経営が注目されている現在、ソニーの特異性は一般化される方向に向かっている。従来の上意下達組織が崩れ、個人の特異がネットワークされる時代だからである。

ソニーの特異の原因は創業者井深大にあった。大空のように透明無垢な男井深大が作りたかった理想郷がソニーの前身の東京通信工業である。理想郷には二つのルールがあった。一つは、過去は問うのである。過去形である市場調査無用。未来は自分の手で創る。二つ目は、創造を妨げる壁の撤廃である。発想即試作。夜間出社オーケー、肩書き無用である。そして、全社員が向かうのは前例のない新生活の創造であった。この「物づくりは人づくり」の原風景を語りたい。



田村慎吾氏 プロフィール

- 株式会社ワンダーワークス代表取締役
- 栃木県生まれ、東京蒲田工業地帯で育つ。早大理工学部加藤一郎から二足歩行ロボットを学び、卒業。ソニーに38年。音響機器設計、マーケティング、事業部長を歴任し、未来製品開発のWonderWorks経営。横断的企画マン育成のマーチャндаイザ室長。定年後、ソニー学園、北大、慶應義塾、早大でソニー式商品企画論を講義。
- NPO北海道活性化センタータクティクス副代表理事、日本創造学会前会長、アジアビジネス研究所副所長で社会貢献。現在は、井深大、二宮尊徳を知識ベースに、銀座の寺子屋主宰、人材紹介、新興事業開発で後進にノウハウ伝承中。
- 著書 「世界のS」実録創業物語（興陽館キンドル）、未来人をつくるソニーの歩き方（キンドル）、二宮尊徳と創造経営（カナリアコミュニケーションズ）、実践的MOTのススメ（慶應義塾）、急ぎの仕事は忙しいやつに頼め（企画本）

参加申し込み方法 右記事項を記入の上、(1)お名前 (2)お勤め先 (3)ご連絡先（メール、電話）
外村 (k_tomura@mtf.biglobe.ne.jp)、または、鈴木 (6j929@dance.plala.or.jp) へ

問い合わせ先 (1) 新着IT情報 鈴木昌則 携帯 090-4843-7073、6j929@dance.plala.or.jp
(2) ゆらぎ研究会 外村孝史 携帯 090-5207-6098、k_tomura@mtf.biglobe.ne.jp

主催 新着IT情報 後援 ゆらぎ研究会